学校番号	416

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）造形演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・さまざまな表現方法を学び、対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、今まで学んだことを生かし、自分なりの作品制作に取り組みます。
・自分のよさを発見し、美しさを感じ取る完成を高め、表現する楽しさや作品の完成の喜びを味わいます。
・鑑賞を通して、作品の見方や意図、考え方を対話しながら意見交流し、様々な価値観に気づき得る寛容さを養う。さらには、自らの作品に活かす。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
様々な表現形式による表現方法を身につけ、創意工夫し、表現と鑑賞の能力を高め、活用できている。
【思考力、判断力、表現力等】
自ら進んで知識や技術を身に付け、表現しようとしている。
【学びに向かう力、人間性等】
自らの主題を生成し、それをもとに構想を練り、表現するに適した画材や表現方法について思考・選択・実践ができている。また、制作や鑑賞を通して、見方や感じ方を深めることができている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション	【鑑賞】 オリエンテーション 学習内容について	a:美術作品のよさや美しさを感じ取り理解を深めている。 b:造形的な見方、考え方を働かせて感じ取ったことや考えたことを創造的に表現できている。 c:学習内容に関心を持ち学習の意欲を高めている。	学習活動の様子 ワークシート	学習活動の様子 ワークシート	学習活動の様子 ワークシート
	プッシュステンド	【絵画】 プッシュステンド 「模様と自然」を表現	a:表現の工夫などを感じ取り、お互いの作品について理解を深めている。 b:自らテーマを決め、構想を練っている。 c:模様や自然について連想し、イメージを表現することについて理解し、主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 アイディアスケッチ 作品 振り返りシート	制作の様子 アイディアスケッチ 作品 振り返りシート	制作の様子 アイディアスケッチ 作品 振り返りシート
2学期	ラタンの籠	【工芸】 籐細工 日常生活で使用できる籠を制作	a:素材について理解し、籐心材の編み方を習得し、表現方法を工夫している。 b:ラタンの特性を生かし、工夫して表現している。 c:ラタンについて理解し、主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 アイディアスケッチ 作品	制作の様子 アイディアスケッチ 作品	制作の様子 アイディアスケッチ 作品
	お弁当作り	【デザイン】 お弁当制作 作品として「魅せる弁当」の表現	a:紙粘土、針金、接着方法などの使い方を習得し、表現方法を工夫している。 b:自らテーマを決め、構想を練っている。 c:何を作るかから考え、主体的に取り組もうとしている。	制作の様子 アイディアスケッチ 作品 振り返りシート	制作の様子 アイディアスケッチ 作品 振り返りシート	制作の様子 アイディアスケッチ 作品 振り返りシート

3学期	動きのある人体の表現	【彫刻】 動きのある人体の表現 す スポーツの輝かしい場面を表現	a:粘土による表現方法を工夫している。 b:人体や筋肉の表現について理解し、輝かしい場面の構想を練っている。 c:自らテーマを決め、構想を練っている。	制作の様子 アイディアスケッチ 練習の作品 本番の作品	制作の様子 アイディアスケッチ 練習の作品 本番の作品	制作の様子 アイディアスケッチ 練習の作品 本番の作品

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度